

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100	0	0	○利用定員に対して十分なスペースの確保をしているが、個室がないので必要に応じてパーテーションを使うようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	100	0	0	○利用定員に対して適切な指導員数を配置し、さらに加配職員も配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100	0	0	○段差はなくトイレも車いすで利用できる広さがある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100	0	0	○定期的に職員会議を開き、目標が達成されたかを振り返り、評価や次の目標設定、活動計画等の作成を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100	0	0	○今年度も保護者の方にアンケートをお願いし、その結果やご意見をもとに業務改善を行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100	0	0	○今年度も自己評価アンケートの結果をホームページに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	80	20	0	○定期的に外部評価を受けていないので、アンケート等でご意見を頂く機会を設け業務改善を図っていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100	0	0	○外部研修には積極的に参加し、また研修後は伝達研修や勉強会を行い支援の質の向上に努めている。
適切 な 支 援 の 提	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	○必要に応じてアセスメントを行い、子どもの課題や保護者のニーズを把握し、個別支援計画に反映させている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100	0	0	○標準化されたアセスメントツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100	0	0	○毎月、会議を開き、活動プログラムの立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100	0	0	○自立訓練は継続的に繰り返し行っているが、その他の活動は固定化しないように工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100	0	0	○平日は短い時間で集中してできる活動に取り組み、休日はイベントや屋外活動、クッキングなど、様々な体験ができるような取り組みもしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	100	0	0	○自立訓練やコミュニケーション能力を育てるレクリエーション、外部講師による専門的な療育など、子どもの状況や課題を踏まえながらサービス計画を作成している。

供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100	0	0	○毎朝、前日の申し送り、今日のスケジュール等を確認するためにミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100	0	0	○毎夕、ミーティングを行い、日誌に記録。翌朝のミーティングで確認し共通理解している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100	0	0	○日々、個別に記録を取り、振り返りや今後の支援に繋げている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100	0	0	○適切な時期にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	100	0	0	○活動計画を立てる段階でできるだけ偏りがないように工夫している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100	0	0	○主に児童発達支援管理責任者が会議等に参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	60	40	0	○学校送迎時に行事についてお知らせをしてもらったり情報交換や情報共有をしたりしているが、十分でない場合もあるので行事や下校時間は学校のホームページで確認している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	100	○看護師が常勤でないため、医療的ケアのいる方の受け入れはしていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100	0	0	○当法人内にある児童発達とは十分な情報共有や移行支援等が行えているが、他園から来られる方については相談員の方や保護者の方からの情報をもとに相互理解に努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	60	40	0	○当法人内の生活介護への移行支援は計画的に行っている。また、他の事業所からも申し入れがあれば情報提供をするようにしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100	0	0	○外部研修については積極的に参加し、また、支援方法の助言を頂きたいときには事業所に来て頂き勉強会を行った。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	100	○コロナ禍以降、他の児童施設との交流はできていない。ぜひ再開したい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100	0	0	○参加できる職員が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100	0	0	○日頃の様子は送迎時に伝達したりLINEでお知らせしたりしている。また、個別支援計画作成時にしっかり共通理解を行うようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	20	80	○ペアレントトレーニングの支援はできていない。今後、職員のペアレントプログラムへの参加から始めていきたい。

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100	0	0	○契約時に担当職員が書面を見ながら説明を行っている。また、不明な点等があればご理解頂けるように丁寧に説明するように心がけている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100	0	0	○子育ての悩みや相談があれば職員で情報共有し適切な助言や支援が行えるようにしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	60	40	○今年度は保護者会を行っていないが、今後、子育てにテーマにした懇親会や兄弟児交流会なども計画していきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100	0	0	○苦情窓口を設置し、保護者からの苦情や要望には真摯に受け止め、全職員で共通理解をしたのち適切に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100	0	0	○毎月、法人のHPに、各部署より活動の様子やイベントの写真などを載せて情報発信をしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	100	0	0	○写真の掲載等には特に注意している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100	0	0	○書面や写真、LINE、HP等、その時々にあった情報伝達の方法でお伝えしている。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	40	40	20	○今年度も近隣の高齢者施設にお伺いし、手作りのプレゼント渡しとダンスや歌の交流会を実施した。感染症の心配がなくなれば、地域交流も再開していきたい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100	0	0	○当法人で各種対応マニュアルを作成し冊子にして保護者に配布している。（キッズのしおり）
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	0	0	○今年度は地震と火災の避難訓練を実施した。また、地震の避難訓練の際に保護者に協力して頂き引き渡し訓練も行った。今後も災害時対策や訓練を計画的に実施していく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	0	0	○毎年、事業所内の全職員を対象に虐待防止研修を行っている。また、年に2回、セルフチェックを行い虐待防止に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	0	100	○当法人ではいかなる場合も身体拘束は禁じられているため、重要事項説明書にその旨を記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0	100	0	○現在、食物アレルギーによる医師の指示書が出ている利用者はいないが、アレルギーがある利用者への食事やおやつの提供については保護者に確認をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	0	0	○アクシデントやインシデントがあった場合は記録に残し再発防止に努めている。。また、管理者会議の際に法人内でも情報共有している。

*実施人数は5名。（回収率100%）数字は百分率（%）表示です。